

戦後24年間の歴史と真実を描く堂々3時間半の長篇劇映画!!
現地沖縄にカメラをもちこみ長期ロケ敢行! 民族の怒りを真正面からぶつける

長篇劇映画

沖縄

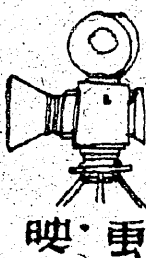
■第1部
一坪たりともわたすまい
■第2部
怒りの島



製作・編集「沖縄」製作上映委員会

「沖縄」(画)いよいよ上映

教えてくれる統一の尊さ



だ——聞かされているこの映画は、何といっても沖縄の主権を主張し、革新系系屋長朝田氏が当選した素朴な情勢が生んだものにはかならない。

映画「沖縄」は、沖縄の真実を、大牟田で上映されることになった。大地の呼びかけもあつたが、さきに沖縄全軍から迎えた五人のオルグとの交流を通じ、深く沖縄の心に触れることのできた三池労働組合として、「ぜひこの映画を成功させるために、一人でも多くの人々を獲得しなければ」と、いま組織的に取り組んでいる。

「日本人にとって、沖縄とは何

試写会での声

先日この映画の試写会があつて三池からかなりの人々が見るこ

まなぶのオルグさんへ

去る「三池」に学ぶ「全国集会」に、「井本園光さん」という、一人の青年活動家がありました。この

反省しました独りよがり

全国の職場に広げましょう

ちろちろと燃える闘いの火

主婦会 前 原 桃 枝

お手紙を贈ったご返事。封筒の裏の「井本」という字を目にしたとたん、「あ、あの交流座

た例が再三ありました。そのた

貴方は、三池の主権の強さに感

このころ全国の職場活動家や学

組織と経済成長

三 川 木 村 守

住民無視、住民の生きる土地を

二月十九日の商業新聞によると

このほかに投稿頂いておりま

45・2・20記

編集部

編集部